

千葉県立東葛飾高等学校 創立百周年記念式典 挨拶

ただいま ご紹介にあずかりました、創立百周年記念事業実行委員長の櫻田義孝でございます。同窓会長も務めております。

まずは、千葉県立東葛飾高等学校が創立百周年という大きな節目を迎え、ここに記念式典を挙行できますことを、教職員、生徒の皆さん、保護者、そして全国に広がる同窓生の皆さまとともに、心よりお祝い申し上げます。また、ご多忙の中、ご臨席賜りましたご来賓の皆さまに、厚く御礼申し上げます。



本校は1924年（大正13年）4月、緑豊かな葛飾の地に創立されて以来、幾多の変遷を経て、今日まで発展を遂げてまいりました。この百年の歩みは、地域の皆さま、保護者、同窓生、そして教職員の皆さまのご支援とご尽力の賜物であり、深く感謝申し上げます。

百周年を迎えるにあたり、学校・同窓会・PTAが一体となって実行委員会を立ち上げ、記念事業を進めてまいりました。

本校はこれまでに3万人を超える卒業生を社会に送り出し、各界で活躍する姿は、まさに「トーカー」の誇りであります。自由闊達な校風、三大祭、リベラル・アーツ講座、医歯薬コース、併設中学校など、他校にはない特色を持ち、これからの時代にも対応できる教育環境が整っております。

「百年の計は教育にあり」と言われるように、教育は未来をつくる礎です。百年という歴史は、単なる数字ではなく、先人たちの努力と情熱の積み重ねであり、私たちにとっては誇りであり、責任でもあります。

これからの社会は、急速な変化と多様性が求められる時代です。今、私たちは、新たな一歩を踏み出します。東葛飾高校に関わるすべての人々が、伝統を守りながらも、次の百年に向かって、柔軟に進化し続けてほしいと願っております。

百年の風を受けて、東葛飾は新たな航路へと舵を切ります。生徒の皆さんには、「自主自律」の校是のもと、学びの環境を最大限に活かし、誇りを持って日々を過ごしていただきたいと願っています。そして、社会に貢献できる「トーカー」の仲間として、全国にその名を高め、次の百年へと引き継いでいってください。

結びに、千葉県教育委員会杉野教育長をはじめ、本日ご臨席賜りました皆さまには、今後とも変わらぬご指導とご支援をお願い申し上げますとともに、母校のさらなる発展を祈念して、創立百周年記念のご挨拶とさせていただきます。

令和7年11月7日

創立100周年記念式典

実行委員長 櫻田 義孝